

高西小だより

H25, 7, 24 (水) 校長:古屋 NO6

学校教育目標

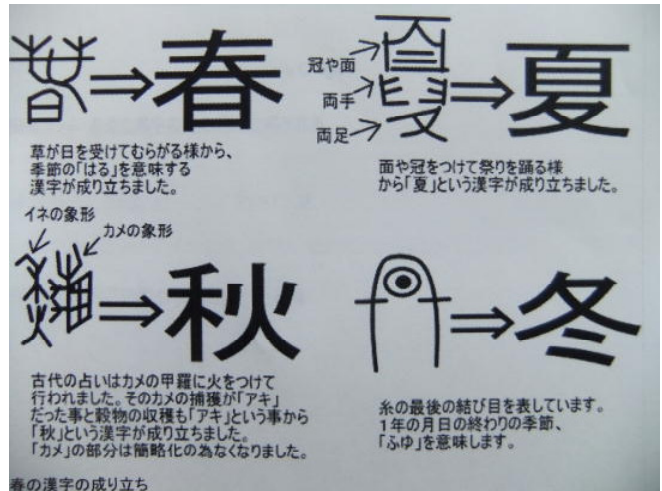
夢を切り拓く

心豊かで

たくましい子ども

7月に入り、連日、山梨県の勝沼が日本一になるなど猛烈な暑さが続き、今後どうなることかと思いましたが、先週は、夜間に雨が降るなどしたため比較的過ごしやすくなりました。しかし、ここに来てまた本格的な暑さが戻ってきました。

この暑さと共に、至る所で「夏」という漢字を目にする機会が多くなり、改めてこの漢字の成り立ちの意味を調べてみましたが、「なるほどな。」と思いました。右の図にもありますが、「暑い季節に面や冠をつけて踊る手足の様」から「夏」という漢字ができたそうです。先祖崇拜の祭り、つまり今も行われている「盆踊り」が起源ということになるのでしょうか。子どもたちも、この夏休みには、各地区の行事などでこの漢字の成り立ちのように体いっぱい動き回って欲しいと思います。



(OKコラムより)

さて、いよいよ今日で1学期が終わります。季節外れのインフルエンザやマイコプラズマ肺炎に罹る子が出て、健康面で心配しましたが、大きな流行にもならず、みんな元気に夏休みを迎えることができますのは、保護者やご家族の皆様のご配慮とご支援のお陰と深く感謝致します。この夏休みも、如何なる場面においても「安全は全てに優先する」ということを基本に、思い出に残り心身共に成長した姿が感じられる夏休みにして欲しいと思います。

クリスティーナ先生！ さようなら！

19日、2年間指導して頂いたクリスティーナ先生とのお別れ会が行われました。プレゼントは、休み



時間に仕上げた貼り絵です。その貼り絵には写真が貼られ、思い出のアルバムになっていました。全校児童を代表して、6年生の山縣睦さんと鈴木亜里沙さんが、英語でお礼の言葉を、クリスティーナ先生は、日本語でお別れの言葉を言いました。最後に体育館前で、ハイタッチをしながら笑顔でお別れをしました。



「田んぼの学校」の生き物調査&草取りを行いました。

19日、今年も山本さんをはじめ、中北農務事務所から3人の方に来て頂き、生き物調査が行われました。田んぼは、自然環境を守る上で大きな役割を担っていることをお聞きした後、早速、網とバケツを持って田んぼの中に入りました。今回は、ヤゴ、コオイムシ、ミズカマキリ、ドジョウ、オタマジャクシから変身中のアマガエルなどたくさんの水中生物を見つけることができました。でも、以前は、たくさんいたゲンゴロウやタガメがいなかったのが、環境変化との関わりで大分心配になりました。



学期最後のおはなしプレゼント！ (5～6年生対象)

23日に行われたおはなし会では、「論語」や「ひろしまのピカ」のお話をして頂きました。「ひろしまのピカ」のお話では、ダンボールで作った原爆ドームをライトアップして、周辺が燃え上がる様子を演出したり、灯籠が遠くまで川を流れているようにするため、手作りの20個余りの灯籠の中にライトを入れて立体的に配置し動かしたりして行われました。スクリーンに映し出される人々の悲惨な光景がこれら手作り用具によって、尚一層の臨場感を漂わせ、子どもたちも静かに聴き入っていました。



終了後に、「2年後、またこのお話をしないとね。」というおはなしやさんの声に、「今年は戦後68年、2年後は70年です。子どもたちに伝えていきたいですね。」と話しました。事前準備から大事な時間を割いてお話し会をして頂きまして本当にありがとうございました。

農園の野菜はとっても元気！でも草はもっともっと元気！

夏休みを直前に、各学年が一齐に畑の草取りや野菜の収穫しました。ここに来て、夜雨が降り、日中は暑い夏空になっていますので、野菜も大きく生長していますが、草は、野菜に負けずとさらに根を張っています。その草を子どもたちの手で取ろうとするのですから大変です。でも、悪戦苦闘の結果、子どもたちの頑張りである程度きれいになりました。夏休みには、是非、親子で来園され、草を取るお礼に一本のキュウリを頂くなどして下さい。



じゃがいも、ナス、きゅうり、トマト、ピーマン、季節外れのダイコン、チンゲンサイ。次は、トウモロコシ、スイカでしょうか？

菊が順調に育っています！

毎年、6年生が育てている菊が順調に大きくなっています。今年もポットマムという小菊ですが、秋には、むらやま祭に飾ったり、お世話になっている高根総合支所や郵便局、パル実郷さんなどにプレゼントします。夏休み中の水やりは大変ですが、当番の時のご配慮をよろしくお願いいたします。



昨年度末に、「かざってくりょーしー！」というこで、須玉中学校から「ずらカレンダー」を頂きました。須玉中は、平成23～24年度、山梨県教育委員会より「学力向上パイロットスクール事業」の指定を受け、子どもたちの「家庭学習の充実」を目指して「ずらカレンダー」を作成したものです。その一部を紹介しますが、この夏休みにちょっと使ってみてはどうですか。

- なんぼうでも寝て一ちょよ
- 冷やしてみろし こてえされんよう
- はんで調べろし それが でえじ
- いまちっと こぴっとしろし みいしみろし
- できんこんばっか かんげえちよよ
- その手で書いて おべえろし
- ごっちょでも 復習 よててるから 予習
- 夢がめっかさる ように
- めったなこんじゃ おえーんからだを こせえる

今、本校でも甲州弁が飛び交っています。わざわざ、書店にいったって、「キヤン・ユー・スビーク甲州弁？」②（著者 五緒川津平太）を買ってくるくらいはまっている先生がいます。今でも何気なくちよっと出てしまうことがあります、それぞれの甲州弁には、人の温かみを感じます。でも、意味がわかりますか？